

学会彙報（二〇〇八年十二月～二〇〇九年六月）

◇二〇〇八年度に提出された博士論文・修士論文・卒業論文は次の通りです。

一、博士論文

※論文名・氏名 リポジトリ非公開

二、大学院 修士論文

※論文名・氏名 リポジトリ非公開

※論文名・氏名 リポジトリ非公開

三、文学部 卒業論文

※論文名・氏名 リポジトリ非公開

※論文名・氏名
リポジットリ非公開

※論文名・氏名
リポジットリ非公開

「心のしくみ」

二〇〇九（平成二一）年度 仏教学関係講義題目

※論文名・氏名 リポジトリ非公開

一 文学部仏教学科

学科導入

専門の技法（仏教学）

藤谷 昌紀・宮本 浩尊

仏教学会活動報告

◇公開講演会

二〇〇八年十二月五日（金）午後四時十分～
於メディアホール

立正大学教授 三友 健容 氏

「有部を巡る諸問題」

◇卒業論文梗概発表会ならびに送別懇談会

二〇〇九年一月十六日（金）午後四時十分～
於 尋源講堂・ビッグバレー

◇新入会員歓迎講演会

二〇〇九年四月二十四日（金）午前十時四十分～
於メディアホール

学会長 兵藤 一夫 教授

演習

仏教学演習Ⅰ（インド仏教入門）

宮下 晴輝・山本 和彦

仏教学演習Ⅰ（中国仏教入門）

一色 順心・山野 俊郎

仏教学演習Ⅱ

箕浦 暁雄・小谷 信千代・
兵藤 一夫・采翠 晃・織田

顕祐・R.F. RHODES

仏教学演習Ⅲ

加治 洋一・宮下 晴輝・兵

藤 一夫・一色 順心・山野

俊郎・織田 顕祐・R.F.

RHODES

仏教学演習Ⅳ

加治 洋一・宮下 晴輝・兵

藤 一夫・一色 順心・山野

俊郎・織田 顕祐・R.F.

RHODES

概 論

仏教学概論

小谷 信千代・一色 順心

講 義

初期仏教（阿含・ニカーヤ）

加治 洋一

アビダルマ仏教

加治 洋一

大乘経典

織田 顕祐

中・後期インド仏教思想（大学院と共通）

福田 洋一

中観思想史

人見 牧生

インド哲学（大学院と共通）

藤井 正人

チベット仏教

三宅伸一郎

中国仏教（受容期）

采摺 晃

天台思想

藤谷 昌紀

鎌倉仏教

R.F. RHODES

仏教学特殊講義 1

織田 顕祐

仏教学特殊講義 2（大学院と共通）

吉元 信行

実践研究

初期経典を読む

羽塚 高照

般若経を読む

人見 牧生

浄土経典を読む

采摺 晃

維摩経を読む

箕浦 暁雄

法華経を読む 1

山野 俊郎

法華経を読む 2

織田 顕祐

仏教学特殊演習 1（『四分律』を読む）

戸次 顕彰

仏教学特殊演習 2（『大乘起信論』を読む）

戸次 顕彰

仏教学特殊演習 3（『八宗綱要』を読む）

藤谷 昌紀

仏教学特殊演習 4（『般若三昧経』を読む）

采摺 晃

パリー語文献演習

加治 洋一

サンスクリット語文献演習

村上 昌孝

チベット語文献演習

白館 戒雲

パリー語

清水 洋平

サンスクリット語入門

山本 和彦

サンスクリット語

村上 昌孝

チベット語入門

三宅 伸一郎

二 大学院仏教学専攻

基礎科目

仏教学基礎研究（文献研究） 1 山本 和彦

仏教学基礎研究（文献研究） 2 藤谷 昌紀

主要科目

仏教学特殊研究 I（講義） 1 R.F. RHODES・兵藤 一夫

仏教学特殊研究 II（文献研究） 小谷 信千代

仏教学特殊研究 III（演習）

兵藤 一夫・織田 顕祐・宮

下 晴輝・小谷 信千代・

R.F. RHODES

関連科目

仏教学研究（文学部と共通）

仏教学研究

福田 洋一・吉元 信行

DASH SHOBHA RANI・小

谷 信千代・織田 顕祐・兵

藤 一夫・R.F. RHODES・

宮下 晴輝・

インド学研究1（文学部と共通）

インド学研究2

仏教学研究（文献研究）

藤井 正人

藤井 正人

藤谷 昌紀・山野 俊郎・白

館 戒雲・兵藤 一夫・山本

和彦

編集後記

『仏教学セミナー』第89号をお届けします。本号には、論文三篇、昨年度開催した仏教学会公開講演に基づく原稿を一篇、書評・紹介二篇を掲載することができました。執筆者の方々にはあらためてお礼申し上げます。

織田氏の論文は、題目の通り、大乘『大般涅槃經』の構造についての論考です。親鸞の名著『教行信証』に『涅槃經』が多く引用される意図はどこにあるのかとの関心が背景にあり、『涅槃經』そのものを読み解く糸口が提案されます。奥村氏は『中本起經』『佛食馬麥品』の帰属部派・伝承者の背景を探る試みであり、有部の説話伝承と密接な関係を持つと主張されます。上野氏はこのところ『釈軌論』の解説に取り組んでおられます。検討すべき課題が山積する『釈軌論』の解説に果敢に挑戦する論文です。また昨年十二月の仏教学会公開講演会に三友氏（立正大学教授）を講師としてお招きすることができました。本稿は有部の成立を照らし出そうとするものです。また、前号に引き続き福田氏による『ツォンカバの中觀思想』書評・紹介の後編を掲載させて頂きました。一方、近年チベット自治区で新たに確認され注目を浴びているヴァスバンドウ『五蘊論』サンスクリット文が、シュタインケルナー博士・李博士によって出版されました。本号には、この校訂本の紹介を掲載することができました。（A.M.）